

令和4年度 第7回春日市教育委員会定例会 議事録

1 開会及び閉会に関する事項

- ① 日 時 令和4年10月26日(水)
開会 午前10時15分
閉会 午前11時5分
- ② 場 所 春日市役所議会棟全員協議会室

2 出席委員の氏名

教 育 長	扇 弘 行
委 員	魚 屋 けい子
委 員	安 本 誠 一
委 員	染 原 レイ子
委 員	宮 崎 泰三郎

3 委員を除き会議に出席した者の職氏名

教 育 部 長	金 堂 円一郎
教 務 課 長	武 末 竜 久
学校教育課長	今 福 保 幸
地域教育課長	山 下 江 利
文化財課長	高 田 勘 治
教務課統括係長	井 本 正 美
教務課主任	林 由梨奈

4 議事の概要

別 紙

【第1 会議録署名委員の指名】

○扇教育長

委員全員出席です。ただいまから令和4年度第7回春日市教育委員会議定例会を始めます。

始めに、会議録署名委員の指名を行います。魚屋委員を指名いたします。

【第2 議案】

(1) 第7号議案 令和3年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に係る点検及び評価について

○扇教育長

次に、議案の付議事項です。

第7号議案 令和3年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に係る点検及び評価について、事務局から説明をお願いいたします。

○武末教務課長

第7号議案 令和3年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に係る点検及び評価についてでございます。本日は、学識経験者として福岡女学院大学の伊藤文一学長に御出席いただいております。伊藤先生には、後ほど今回の点検評価に関する御講評をいただきたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

それでは、提案理由でございます。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表する必要がある。これが、この議案を提出する理由でございます。

10月7日に行われました教育委員懇談会におきまして、教育委員の皆様からいただいた様々な御意見を踏まえまして、また、事務局において再度内容を精査し、修正した点検評価報告書をお配りしております。各課長から修正内容について説明いたしますので、よろしくをお願いいたします。

○今福学校教育課長

学校教育課からは2点ございます。1点目は大項目 [2] 児童生徒の心と体づくりの推進、中項目 (1)豊かな人間性の育成についてでございます。令和3年度の当初計画にございます「市民性自己内評価（通知表添付）の実施」について、過去との比較をしているの

かというご質問がございました。春日市教育委員会では評価の集約はしておりませんが、各学校で把握しております。各校の状況を聞き取りまして、評価が良好で順調に上昇しているとのことでしたので、評価を「4」としております。

2点目は、大項目 [4] 安全・安心な教育環境づくり、中項目 (1)安心して学び、暮らせる環境の整備、小項目 ②学校規模、地域連携の視点からの校区再編でございます。達成度「4」の要件として「校区についての方針案を検討することができている」とありまして、成果を「△」としておりましたが、事務局の方針案はできておりましたが、審議会の開催ができず方針案の審議ができていないため、成果を「×」に変更いたしました。それに伴い達成度の数値を変更しております。変更は以上です。

○扇教育長

ありがとうございました。それでは、今回の点検評価について、学識経験者として福岡女学院大学の伊藤学長に御出席をいただいておりますので、最後に伊藤先生から今回の点検評価の御講評をお願いしたいと思います。

○伊藤福岡女学園学長

福岡女学院大学の伊藤でございます。私も春日市の教育行政にしばらく関わらせていただいておりますが、本当にきめ細やかに対応していただいております、また、質が上がってきていると感じます。毎年12月に、コミュニティ・スクールの関係で文部科学省に行っておりますが、春日市の教育が評価されているということが分かります。私もそう思いますし、文部科学省もそのように捉えております。コミュニティ・スクールをされている似たような自治体を回って見たのですが、これだけ地域と一緒にやっております、そして成果をあげている事例はなかなか少ないかと思えます。学校規模や地域の大きさもありませんが、これだけのものをしており、評価されているということは素晴らしいことです。これを続けていくということはとても大変なことかと思えます。できることをできるやり方で実施するということがとても馴染んでいるといいますか、その方法が全体に伝わっているなど感じております。今、十分な成果がみられているということでございますし、少し補わなければならないこともあるかとは思いますが、全体的には非常に良くなさっているなど私は思います。毎年変化させながら、イノベーションをもたらすことは、大変なことでございますが、本当にチーム力といいますか、協働の体制といったことを感じます。

教育は人なりと申します。この場合の「教育」には学校教育・家庭教育・社会教育の3つが共に入りますが、大人が一緒に行う姿を見ながら子ども達が育つということでございます。事務事業点検評価の中にも記載がありましたとおり、子ども達の育ちに大人が関わるということでございますが、正にそうであると思えます。昨日、福岡中小企業経営者協会の地域奉仕活動として住吉神社の掃除を行いました。棧を拭いたりするのですが、正に、春日市の教育を見ていたら、一緒になって掃除をする・一緒になって考える。そこが良い

のではないかと私は思います。

学校教育はこれまで述べたとおりですし、多様な学びの支援というものも非常に発展する方向にあると思います。また、文化財の保護・活用というものは、今後増えてくるのではないかと考えられます。

最終的なゴールがどこにあるかということ、教育長から教えていただいたのですが、どのように社会・世界と関わり、より良い人生を送るかということであると伺いました。このためには、学びを人生や社会に生かそうとする、学びに向かう力と人間性が肝要であります。人間性とは何かというと、文部科学省は「優しさと思いやり」と言っています。春日市教育委員会がその目標に向かい、全体で取り組んであるということは、大変よく見受けられます。

何を理解しているかと共に、何ができるかということも重要です。先日、ある小学校の音楽の授業を拝見しましたが、子ども達が非常に楽しそうに歌っており、歌わされているのではなく本当に楽しいんだということが分かりました。表したい音楽表現をする技能を身に付けており、これが生きて働く知識技能の習得であるのだと思います。

そして3つ目が、理解していること・できることをどう使うかということです。正に春日市が狙っている、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成であります。春日市の取組が醸成されていくことにより、春日市に住んで、春日市の教育を誇れる、そして地域を大事にするような子どもが育つという良いサイクルになっていくのではないかと考えます。

組織的・系統的に取り組まれておりまして、きめ細やかに丁寧になさっているということで評価できるのではないかと考えます。

○扇教育長

伊藤先生ありがとうございました。

それでは、第7号議案 令和3年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に係る点検及び評価について、ただいまより採決に入ります。賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○扇教育長

全員賛成でございます。よって、第7号議案 令和3年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に係る点検及び評価について、全員賛成をもって可決いたしました。

(2) 第8号議案 令和4年度教育費補正予算に関する意見の申出について

○扇教育長

第8号議案、令和4年度教育費補正予算に関する意見の申出についてでございますが、この議案は、内容上、議会の議決を経るべき議案の原案に関する事項に該当しますので、春日市教育委員会会議公開規則第4条の規定に基づき、非公開としたいと思っております。

それでは、委員の皆様にお諮りいたします。第8号議案を非公開とすることについて、賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○扇教育長

全員賛成により、第8号議案は非公開とします。

- ・第8号議案は、非公開。
- ・審議の結果、第8号議案は、全員賛成により可決。

【第3 報告事項】

(1) 教育長報告

○扇教育長

教育長報告についてでございます。

中学校6校とも、同じ日に合唱コンクールを行いました。コロナ禍により2年ぶりの開催でしたが、2年間のブランクを感じさせずに、よく歌っているなと思えました。あるクラスで合唱の前の曲紹介をした生徒がとても上手にアナウンスをしており、合唱の方でも率先して口を大きく開けて歌っており、非常に感銘を受けました。非常に綺麗なソプラノで歌っておりました。

小学校の修学旅行も順調に進んでおります。修学旅行に行く前に高熱にかかった子がいて欠席をされたのですが、行った先等をリアルタイムオンラインでご家庭に配信したところ、非常に感謝されたとのことでした。感染対策として、就寝時は頭を突き合わせることはせず、喚気も十分にしておりましたが、残念なことに数名新型コロナウイルスに感染した児童がいたそうです。現在は全員回復しているということでした。

各自治会の秋祭りに参加いたしました。ある自治会は中学生が店を運営しており、そのフォローを高校生がしていました。たまたまトラブルがあり幼い子どもが泣き出した時

に、咄嗟に中学生が対応しており、素晴らしいことだと感心いたしました。

また、ある学校ではPTAが主催している鬼ごっこのようなものがありまして、運動会のようにテントや椅子が並べられておりました。まず、小学校1，2年生がグラウンドに出てスタートの合図とともに逃げるのを鬼が捕まえて、捕まったらサークルの中に入って、じゃんけんをして勝ったら出ていけるといようになっており、こちらは完全にPTAが主催されていましたが、とても楽しそうにしていました。また、アナウンスで、抑揚の付け方がとても上手な保護者の方がおり、春日市には色々な才能がある方がいらっしゃるのだなと感じました。

○扇教育長

ただいま説明いたしました報告について、ご質問はございませんか。

○安本委員

教育長の報告の中で、歌の上手い生徒がいるということでしたが、そのような子どもの才能を伸ばしていったらいいのではないかと思います。子どもの未来につながるので、春日市で、保護者の同意を得て、情報共有をしていってはいかがでしょうか。例えば女学院は高校に声学があるということで、特別な先生もいらっしゃるの、保護者と子どもの意向を聞きながら、専門家によりその子の能力を伸ばしていくことも、もう一つの特別支援教育ではないかと思いました。

○扇教育長

秋祭りで、三味線を弾いていた生徒がいたのですが、とても上手でステージもとても盛り上がりおりました。自治会長と話している中で、その子の話題になり何部に所属していたか尋ねたところ、運動部とのことでした。すごい才能の子がいるのだなと驚きました。

○安本委員

文化・芸術の面でもギフトはいますし、そのような子を春日市で情報共有して、大学等と協力しながら個性を伸ばしてあげると良いのではないのでしょうか。

○金堂教育部長

運動系は大人と子どもの体力差が顕著に現れますが、文化芸術の面は幼いからといって差はあまりないのではないかと思います。自分の子育てのプロセスの中でも、そのような場面に出くわした事がございますし、専門家につなげたりということはあっても良いのではないかと思います。貴重なご意見ありがとうございます。

○宮崎委員

スポーツの分野では福岡県が福岡県タレント発掘事業をしていますので、芸術や文化の面でも行えたら良いですね。

(2) 教育委員報告

○安本委員

民生委員・児童委員の会議が先々週あったのですが、その中で中学生が民生委員の見守り隊と一緒に各家庭を訪問しているということで、高齢の方に大変感謝されているとのことでしたので、ご報告いたします。地域の方とのつながりができますので、このような活動が広がると良いのではないかと思います。

○染原委員

民生委員・児童委員からの依頼で、特別支援教育についての話をいたしました。配慮を必要とする子ども達への理解と対応ということで、「わたしたちのことわかってくれる？」という冊子を春日市教育委員会で作成しております。こちらを民生委員の方にお渡ししております。特別支援教育を勉強したいという児童委員の方々がいらっしゃるということは、非常に心強いことです。また、配慮が必要な子どもに対し、地域でどのような支援や受け止めをしているかをお伺いすることができませんでしたので、今後知ることができればと思いました。

(3) 事務局報告

事務局報告 ア 各種審議会等の実施報告について

○扇教育長

次に事務局報告です。ア 各種審議会等の実施報告について、事務局から報告をお願いいたします。

○山下地域教育課長

地域教育課でございます。令和4年度第4回社会教育委員会議を令和4年10月13日午後7時から開催しております。今期の社会教育委員の方が2年間で何を審議するかという、提言テーマについて話し合っております。概ね方向性としましては、提言テーマの分野は昨年度の提言内容を生かした内容といたしまして、「家庭教育の充実」としております。その中でも対象を就学前の子どもを持つ保護者に絞って、今後更に深く内容を詰めていくということになっております。報告は以上でございます。

(4) 主要行事報告

○扇教育長

主要行事報告について、報告がありましたらお願いします。

○山下地域教育課長

地域教育課でございます。10月の中旬にコミュニティ・スクール関係の視察が入っております。10月は5件の視察が入っておりました。11月は今のところ、1件の視察が入っているところです。

また、11月5日、6日で春日市制50周年記念第49回春日市文化祭が開催されます。こちらのバザー部門は社会教育団体に出店していただいております。地域教育課が担当しております。ふれあい文化センターで開催予定ですので、お時間、ご都合がよろしければお越しください。

○扇教育長

ただいま報告のあった件について、ご質問はございませんか。

○宮崎委員

コミュニティ・スクールの視察というものは、どのようなことをされているのでしょうか。

○山下地域教育課長

コミュニティ・スクールの現場を見るのが一番良いのですが、議員の方が視察に見えられることが多く、日程の都合が合わないことが多いです。よって、会議室でパワーポイントを用いて、春日市のコミュニティ・スクールについての成り立ちから変遷を説明いたしております。また、事前にいただいた質問に答えたり、説明後に質疑応答をしたりという形をとっております。

【第5 調整事項】

(1) 11月定例教育委員会議の日程について

令和4年11月16日（水） 午前9時30分 決定

(2) 12月定例教育委員会議の日程について

令和4年12月20日（火） 午後2時 予定

(3) 11月教育委員懇談会の日程について

令和4年11月16日（水） 午前10時30分 決定

(4) 12月教育委員懇談会の日程について

令和4年12月20日（火） 午後3時 予定

午前11時5分 閉会